



【教育目標】

- ・ 自ら学習する生徒
- ・ 正しく判断できる生徒
- ・ 健やかな生徒

発行者 校長 高橋知宏

第3学期スタート！

「積小為大、日々の少しの努力を積み重ね、大きな夢を実現させよう」

（以下、第3学期始業式の抜粋です。）

皆さんは、新年を迎えるにあたり、新たな目標や志を立てたことと思います。今日からその目標や志の実現に向けて、努力を続けていってください。

これまでも皆さんにお話ししてきた報徳仕法の中には、積小為大（せきしょうだい）という言葉があります。積小為大とは、「小を積み重ねて大と為す」、つまり、小さいことの積み重ねこそが、大きなことを生み出すのだという教えです。大きな事を成しとげようと思うなら、まず小さな事を怠らず努めることが大切だということです。さて、ここで問題になってくることは、小さな積み重ねを「実行できるか」「やりきれるか」どうかです。「まあ、今日はいいや」といって先延ばししていくと、結局、何もできなかったということになってしまいます。今やらなければいけないことは、今しかできません。後で悔やんでも時間は戻ってきてくれません。校内に掲示されている「0.99と1.01の法則」にもあるように、プラス1%のちょっとした努力を365日、毎日積み重ねていけば、大きな力になりますが、逆に、サボっていつてしまえば、何も生み出すことはできません。ほんの少しずつでも1年間頑張っていれば、大きな差になって表れてくるのです。日々の少しの努力を惜しまず積み重ね、皆さんの目標や志、そして大きな夢を実現させてほしいと思います。

特に3年生は、中学時代の最後のまとめと進路決定という人生で大切な時期を迎えようとしています。これまでに一円融合の精神で培ってきたお互いの絆を支えに、最後の最後まで粘って、進路希望を実現させてほしいと思います。2年生は、3年生が安心して卒業できるように、良き伝統を引き継ぎ、自分達の手でよりよい石神中学校をつくってください。1年生は、4月に新しく入ってくる新入生から「先輩」と呼ばれるに足る実力をつけてください。

生徒の皆さん一人一人にとって充実した3学期、2018年になることを願っています。

冬休みの反省と3学期の抱負(抜粋)

◇1年生代表 佐藤春人君

＜冬休みの反省＞

- ・ 計画的な学習や生活ができなかったので3学期にはその教訓を生かしたい。

＜3学期の抱負＞

- ・ 日数が少ない3学期はあっという間に終わってしまうので学力に力を入れたい。
- ・ 予習復習をしっかりと行い苦手教科をなくしたい。
- ・ 先生の話をよく聞き、学力をつけていきたい。

◇2年生代表 中野流颯君

＜冬休みの反省＞

- ・ 計画的な学習や家族の手伝いがおろそかになってしまった。

＜3学期の抱負＞

- ・ 3年生になるので、どのように行動していけばよいかを考えて行動したい。
- ・ 未来を変えていくために少しずつ現在を変えていくという意識をもって生活したい。
- ・ 学習面では授業での学習を着実に身につけるために復習をしっかりとしたい。
- ・ 生活面では代表委員として積極的に役目を果たし後輩の目標となる行動をとりたい。

◇3年生代表 佐藤亜衣子さん

＜冬休みの反省＞

- ・ 英語の長文読解に苦戦したが苦手なところ気づくことができ、克服できた。
- ・ 生活のリズムを崩すことなく生活できた。

＜3学期の抱負＞

- ・ 入試までの間、やりきったと思える学習をする。
- ・ 体調管理をしっかりし、一番良い状態で入試に臨む。
- ・ 3学年として相應しい卒業式を迎えることができるよう生活態度を見直す。

